

## 評価基準表

| 大項目                   | 小項目           | 評価基準                                                                                                                       | 配点  |
|-----------------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1. 基本事項 (15)          | ①導入実績         | ●他の地方公共団体において、同種・類似業務の実績が豊富にあり、安定したサービス提供が見込めるか                                                                            | 5   |
|                       | ②業務理解度と課題認識   | ・本市の名寄せ払いの目的や現状の課題を正確に理解し、その解決に資する具体的な提案となっているか                                                                            | 5   |
|                       | ③拡張性・将来性      | ●将来的な機能追加や他システムとの連携など、発展性や柔軟性を有しているか                                                                                       | 5   |
| 2. システム機能 (40)        | ①基本機能の充足度     | ●仕様書に定める管理者機能及び債権者（事業者）機能の要件をすべて満たしているか                                                                                    | 10  |
|                       | ②操作性(ユーザビリティ) | ●【管理者】 提案書から、直感的な操作が可能で、基本的なデータ登録や管理業務が容易に行えたと判断できるか<br>●【事業者】 提案書から、容易に支払情報を閲覧・ダウンロードできる、分かりやすい画面設計になっていると判断できるか          | 10  |
|                       | ③運用負荷の軽減      | ・【データ連携】 財務会計システムからのデータインポートが容易で、日々の運用における職員の作業負担を軽減する仕組みになっているか<br>・【問合せ対応】 事業者自身によるパスワードリセット機能など、市への問い合わせを減らす仕組みが充実しているか | 10  |
|                       | ④柔軟性・カスタマイズ性  | ●画面の表示項目や通知メールの文面など、本市の運用に合わせて柔軟に設定変更が可能か                                                                                  | 5   |
|                       | ⑤付加価値の高い機能    | ●データ保存期間の延長、電子帳簿保存法への対応など、業務効率化や事業者へのサービス向上に繋がる、独自の機能や提案があるか                                                               | 5   |
|                       |               |                                                                                                                            |     |
| 3. サポート・セキュリティ体制 (25) | ①導入・講習支援      | ●システム導入時の初期設定やデータ移行支援、職員向けの操作講習など、円滑な導入を支援する体制が整っているか                                                                      | 5   |
|                       | ②導入後のサポート     | ●導入後の問い合わせ対応窓口(電話・メール等)が明確で、迅速かつ的確なサポートが期待できるか                                                                             | 5   |
|                       | ③基盤・運用セキュリティ  | ●データセンターの安全性 (国内設置)、日次バックアップ、24時間365日の監視体制など、安定稼働のための基盤が確保されているか                                                           | 5   |
|                       | ④不正アクセス防止策    | ●IPアドレス制限、2要素認証など、高度な不正アクセス防止策が講じられているか                                                                                    | 10  |
| 4. 提案価格 (20)          | ①初期導入費用       | ●初期導入（セットアップ、講習等）にかかる費用は妥当か                                                                                                | 5   |
|                       | ②ランニングコスト     | ●ランニングコストの課金体系は、本市が想定する「利用希望制」の運用において、実際にサービスを利用する債権者数や通知件数に基づいた、合理的かつ経済的なものとなっているか。                                       | 15  |
| 合 計                   |               |                                                                                                                            | 100 |